



仁生会

よさこい祭りに20回目の参加

2025年のテーマは「繋ぐ」。温故知新の気持ちを大切に、時代を繋ぐ、地域を繋ぐ、職員をはじめ仲間同士の心を繋ぐことをテーマに3歳から60歳代まで総勢98名の踊り子が2日間、踊り切りました。来年もグループ丸となり、職員、地域の皆様と一緒に参加できればと思います。ご協力、ご支援また応援をいただきました皆様から感謝を申し上げます。ありがとうございました。
 (リハビリテーション課 理学療法室 係長 野口耕造)



時 事
エッセー

磯の香の原因

今年の夏は、梅雨明けが早かったからか、殊の外暑い日が多かった気がする。夏休みで帰省した孫たちが、散々遊び散らかした戦場のような自宅の後片付けがやっと終わったことだろう。土佐の名物で全国的に広がりを見せているよさこい祭りも終わって、夏休み中の孫たちの海水浴に付き合ったりしていたのが、やっといなくなって、「来て嬉し、帰って嬉し、孫の顔」とは良く言ったもので、何となくホッとしている方が多いのではないだろうか。

先日、NHK テレビで「チコちゃんに叱られる」を見ていたところ、海の磯の香りの原因は、海の植物プランクトンの「おなら」だと言う筑波大学の大森助教授の話が放映された。海水浴場、港、魚を釣りによく行く岸壁など、海のそばに出掛けると、いつも何となく郷愁のある懐かしい香りに包まれ、精神的に安穏な気分にな

るのは私だけではないだろう。なぜだろうと思っていたが、この海の香りの原因は、植物プランクトンの排出物DMS（ジメチルスルフィド）のにおいだということだ。大森先生によると、CO₂からO₂を光合成するとき、不要物を排出するプランクトンの「おなら」だ。海水1リットル当たり、数万個から数百万個もの植物プランクトンが出す「おなら」は、港や漁港などでは、においが強くて、ハワイや、沖合の大海原のようなきれいな海では、植物プランクトンは



仁生会理事長
細木 秀美

少なく、においが薄いといわれている。海岸の近くに立っていると、このにおいに子どもの頃を思い出される方も多いのではないだろうか。私も小さいときに、赤岡のいとこたちと海岸で、砂遊びやトンボ取りで1日遊んだ懐かしい思い出が蘇る。

細木病院

循環器内科 救急搬送症例 経過報告会について

2024年7月から、高知県内の救急救命士を対象に循環器内科 救急搬送症例 経過報告会を行っています。3カ月ごとに開催し、2025年7月30日に5回目を開催いたしました。当院の会場参加とWEB視聴のハイブリッド開催をしています。

日本人の死亡原因第2位は心疾患です。循環器疾患は急性心筋梗塞、急性大動脈解離、急性心不全など、早急な治療を要する疾患が多いです。**会の目的は、救急救命士の方に循環器疾患について理解を深めていただき、循環器疾患患者の予後を改善することです。**



救急搬送症例 経過報告会会場の様子

また当院は、循環器疾患診療に力を入れていることを知っていただくことも目的

としています。

当院へ搬送いただいた循環器疾患患者さんの経過報告と、循環器疾患のレクチャーを行っています。参加人数は会場参加 5～15名、WEB視聴 34～54名と多くの方に参加

いただいています。当院への循環器疾患の救急搬送件数は2024年1月～6月55件でしたが、この経過報告会開始後は2025年1月～6月92件で増加傾向です。

今後も循環器疾患患者の予後と改善と当院への救急搬送症例を増加させるために、この会を継続していきます。

講演する宮地医師



循環器内科
ホームページ↓



(循環器内科長 宮地 剛)



細木病院

整形外科では骨折治療だけでなく人工関節置換術にも注力しています

細木病院整形外科の紹介をさせていただきます。当科は2025年4月現在、5名の日本整形外科学会専門医（北岡、山川、三宮、塩田、柳川、うち日本リハビリテーション医学会専門医2名）および高知大学整形外科からの非常勤医師（池内教授、泉准教授、喜安講師）の応援をいただいて診療にあたっています。診療分野は一般整形外科疾患のほか、従来からの当院の特徴である先天性股関節脱臼、内反足などの小児先天性疾患、脳性麻痺や二分脊椎などの麻痺性疾患、脊椎・下肢アライメント異常およびペルテス病などの小児整形外科疾患があり、高知県立療育福祉センターと連携して診療にあたっています（担当山川）。また、高知大学医師の応援を得て、脊椎疾患、肩関節など上肢疾患、膝関節疾患に対応しています。また本年4月より整形外科スタッフの増員により、



三宮整形外科部長

主な資格

- ・日本専門医機構 整形外科専門医
- ・日本リハビリテーション医学会専門医
- ・日本整形外科学会 認定運動器リハビリテーション医
- ・日本整形外科学会 認定リウマチ医
- ・日本リハビリテーション医学会 認定臨床医
- ・日本関節病学会認定医

大腿骨近位部骨折など救急症例への対応を増やしています。

当院は急性期病床のほか、回復期リハ病床、地域包括ケア病床、医療療養病床を有するケアミックス病院です。手術だけではなく、急性期から慢性期まで患者さんにかかわることができることも特徴です。

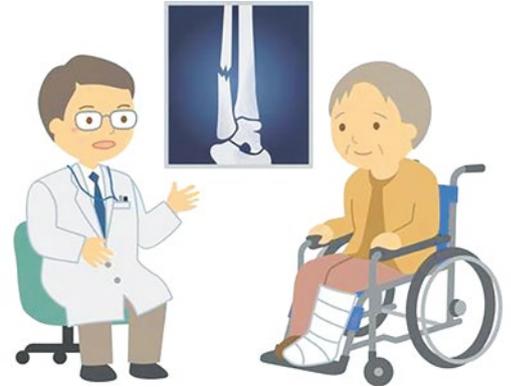
2025年4月より整形外科部長として三宮が新たに入職しました。私は1997年に岡山大学を卒業し、直

ちに岡山大学整形外科教室に入局して岡山および四国の関連病院で勤務してきました。小児整形外科

疾患を除く、外傷および脊髄損傷を含めた脊椎疾患、腫瘍、変形性関節症などの慢性疾患など多くの症例を経験してきました。前任地の近森病院では整形外科業界では高名な衣笠清人先生のもと、四肢骨折治療および変形性股関節症・変形性膝関節症に対する人工関節置換術をメインに診療にあたってきました。

変形性関節症による疼痛のために、買い物や散歩などこれまで当たり前できていたことができなくなって、自宅に閉じこもりがちになっている方や家族の支援が必要になっている方がたくさんおられると思います。このような患者さんのADL向上のお手伝いできればと考えています。

当院は地域の中核病院として、地域の皆さまが安心して生活できるよう医療の向上に努めていく義務があると考えています。整形外科疾患でお困りの方は、まず受診してみてください（TEL088-873-3806）。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



整形外科		
<small>関節・筋肉・骨などの運動器疾患について手術治療、リハビリテーションをおこなっています。高齢者だけでなく、小児の股関節疾患や青少年のスポーツ障害についても積極的な取り組みをおこなっています。</small>		
<small>整形外科では、再生医療（PRP療法）を診療しています。</small>		
<small>治療対象の疾患は、変形性股関節症やスポーツ関連疾患などです。〔保険外自由診療〕</small>		
<small>整形外科で手術を受けられる患者さんへ</small>		
<small>日本整形外科学会専門医レジストリー（JOANR）獲得に関する研究について</small>		
受付時間および診療時間		
	受付時間	診療時間
月～金	8:00～12:00	9:00～12:30
	13:00～17:00	13:30～17:30
土曜	8:00～12:00	9:00～12:30

整形外科ホームページ

外来診療時間、担当医表など詳細情報は
こちらから↓



（整形外科部長 三宮将典）



細木病院

ワクワク、ドキドキ「こども参観日」開催

昨年好評だった「こども参観日」を今年も8月19日(火)に開催しました。

参加してくれたのは小学5年生から中学2年生までの4名で、今回は薬剤部、リハビリテーション課、外来、病棟、手術室、ほそぎハートセンター、通所リハビリテーションゆうゆうと、7部署を回りました。集合してまず白衣を着用、緊張した様子で「ほそぎ10分ミーティング」に参加し、細木院長の挨拶と細木病院のCM鑑賞後、院内見学ツアーに出発しました。

薬剤部では粉薬の梱包の様子を見学し、リハビリテーション課では車いすや歩行器を使ってみて、実際のリハビリがどんなふうに行われているかを学びました。外来や病棟ではお母さんの普段働いている職場を、手術室では準備をしている手術室の中を、ゆうゆうでは利用者さんたちの過ごしている様子を見学しました。ほそぎハートセンターではカテーテル手術が行われていて、初めて見る手術の様子に「ドラマでしか見たことなかった手術シーン

を見ることができた」と貴重な体験に感動している様子でした。

最初は表情の硬かった子どもたちも次第に緊張がほぐれてきて、後半は自分から質問する姿も見られ、見学ツアー後は「来年も参加したい」「来年はいつやるが?」といううれしい声も聞かれました。こども参観日でしか体験できない貴重な時間は、夏休みの良い思い出になったと思います。

(人事総務課 大久保奏音)



粉薬がつくられるまで、を見学



車いすに試乗



カテーテル手術の様子を見学中

細木病院

在宅部長に就任しました



細木病院
在宅部長

いけのうえ
池上 美幸

令和7年8月1日付で、細木病院在宅部長を拝命いたしました池上と申します。

私は平成9年に病棟看護師として入職後、平成13年より在宅部門で勤務しています。微力ながら、地域の皆さまの暮らしに寄り添える在宅介護の充実に努めてまいります。

当院の在宅部門では、訪問・通所・入所といった多様なサービスを通じて、ご高齢の方や障がいをお持ちの方々が、住み慣

れた地域で安心して生活できるよう支援しています。これまでできていたことが難しくなった時や生活に不安を感じる時、私たちの支援が「自信をもって生活するきっかけ」となれるよう、チーム一丸心を込めて取り組んでまいります。そのために、現場職員の声を大切にしながら、働きやすさとサービスの質の両立そして事業所間の協力体制を強化し、これまで以上に病院と連携していきたいと考えています。

細木病院グループがこれまで培ってきた「ライフステージと病期を問わず寄り添う体制」を在宅の現場でも体現し、地域に根ざした医療介護の一端を担えるよう精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。(在宅部長 池上美幸)



じんせい特別寄稿

高知大学医学部家庭医療学講座 阿波谷敏英

あうん高知では、15年以上にわたり、高知大学医学部の「EME初期臨床医学体験実習」受け入れを行っています。コロナ禍を除き、多い年には70名近い新1年生と出会う機会をいただき、私たちが多くの刺激をもらいます。今回、その取り組みを中心的に担われている阿波谷敏英教授より、医療人育成に対する想いや、あうん高知での実習中のエピソードなどについて寄稿いただきました。

あうん高知副施設長 小松雅理

良き医療人の育成のために

日頃より、本学医学部の教育・研究・臨床活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私は平成20年度より、医学科1年生を対象とした「EME初期臨床医学体験実習」を担当しています。この実習では、医学生が大学入学直後に医療・介護・福祉の現場を訪れ、現場の雰囲気や働く人々、患者・利用者の姿から、医師としての心構えや態度を学ぶことを目的としています。



あうん高知で利用者と将棋対戦中

あうん高知をはじめ、地域の施設の皆さまには長年にわたり学生を快く受け入れていただいています。右も左も分からない1年生の対応は決して楽ではないと思います。コロナ禍で一時休止後も、まだまだ大変な時期に再開させて

いただけたのも皆さまのご理解とあたたかい支援の賜物です。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

実習は約3カ月間、大学病院や市中の診療所、福祉施設など多様な現場で行われます。医療技術や知識に偏らず、多職種の方々の働きや姿勢を目の当たりにすることを重視しています。医師だけでなく、看護師、介護職、リハビリ職、薬剤師、管理栄養士など、多くの方の関わりの中で、学生たちは「**人に向き合う医療**」の大切さを体感しています。

多くの医学生は「医療＝病気を治す」と考えがちですが、超高齢社会の今、地域包括ケアの重要性が増しています。その現場に早い段階で触れることは、彼らが将来どのような医師になるかに大きく影響すると考えています。

印象的だった実習中のエピソードを紹介します。ある学生は、治療法のない難病を抱える方から病状

を語られ、言葉に詰まりました。「知ったかぶりもできないし、無責任な励ましもできなかった」とのことです。私は、「もし私だったら」と前置きしつつ、こんなふうに伝えると良かったかもしれないねとお話しました。

私はまだ医学を学び始めたばかりで、病気のこと何ともわかりません。でも、そんな私に大切なお話をしてくださって、本当にありがとうございます。教えていただいたことは決して忘れません。いつかこの病気を学ぶ時には、あなたのことを思い出しながら、しっかり学びたいと思います。

また、デイケアで七夕の飾りつけをしていた学生が、「早くあの世に行けますように」と短冊に書いた利用者さんに声をかけられなかったことを後から悩んで相談してきたこともありました。こうした戸惑いは、「人と向き合う感受性」の芽生えだと感じています。この学生は、現在、医師として高知市内の療養中心の病院で勤務しています。

現代の学生たちは、感情を表現することに慎重で、世代や立場の異なる人と対話する機会が少ない傾向があります。SNSが主な交流手段となり、コロナ禍での制限も相まって、そうした傾向は一層強まっているように思います。

だからこそ、現場での実体験はかけがえのない学びの機会です。**知識や技術の前に、「人と関わる力」を育むことが、良き医療者を育てる第一歩だ**と信じています。

今後とも、未来の医療を担う医学生たちの学びに、皆さまのお力添えをいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



在宅医療の現場体験



細木病院

患者さんと共に築く、医療安全 ～脳の特性とヒューマンエラー～

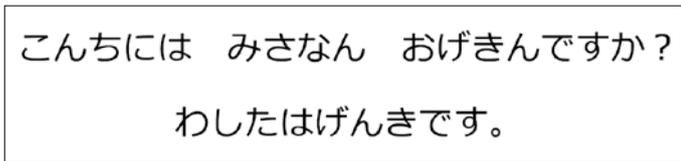
日々私たちが経験するヒューマンエラーの多くは、私たちの脳の「効率化」の産物であるといえます。脳は、入ってくる膨大な情報をすべて処理するのではなく、過去の経験や知識をもとに予測し、処理を簡略化しています。これは人の脳の特性で「**概念駆動型処理**」と呼ばれ、時に勘違いや思い込みの要因となります。

例えば「空耳」は、まさにこの概念駆動型処理の一例です。曖昧な音の情報を、自分がよく知っている言葉や文脈にあてはめて解釈してしまうことで起こります。(画像1)



画像1

また、「**タイポグリセミア**」も同様の現象です。単語の最初と最後の文字が正しく、間に並ぶ文字がバラバラでも、私たちはその単語を容易に読んでしまいます。これも、単語の形全体を一つのパターンとして認識し、詳細な文字の並びを無視してしまうことで起こる錯覚です。(画像2) さらに、画像3のように同じ形をした文字でも、前後の文脈によって13だ、Bだと誤認識して



画像2

いることに気づかず思い込む現象も、概念駆動型処理が引き起こす錯覚です。(画像3)

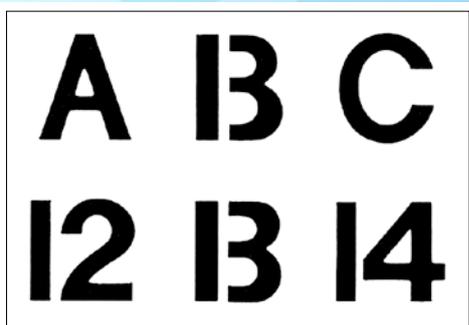
重要なのは、これらの錯覚やエラーは、「注意力の低下」や「能力不足」の証しではなく、人が持つ、脳という高度な情報処理装置の産物であることを理解し対策を講じることです。

私たち医療従事者は提供する医療の安全のために細心の注意を払い、さまざまな対策を講じています。例えば、重要な確認作業では声に出して指をさす「指さし呼称」や、2人で確認作業を行う「ダブルチェック」を行うことで、脳の無意識的な処理を意識的な行動に切り替えてミスの防止に努めています。

さらに、**医療の安全は患者さんご自身にもご協力いただくことでより盤石なものになります。お名前をフルネームで名乗っていただくこと、検査内容や治療部位などを医療従事者と一緒に確認していただくこと、わからないことや曖昧に聞こえたことは遠慮せず質問していただくことなども、安全な医療のために必要不可欠です。**どうか、ご自身の安全のために、私たち医療従事者とより良い医療を築くために、ご理解とご協力をお願いいたします。

(医療安全管理委員会 医療機器安全管理責任者

金本雄泰)



画像3

細木病院

糖尿病・内分泌内科に 定期通院されている患者さんへ 外来診療に関するお願い

いつも当院の診療にご協力いただき、誠にありがとうございます。近年、外来体制の変化により、糖尿病・内分泌疾患の専門外来では多くの患者さんにご来院いただいています。新たなご予約が取りづらい状況となっています。

つきましては、治療の内容が安定されていて、経過観察が中心となっている患者さんに関しましては、近隣の医療機関やご紹介元の先生へ治療をお願いする場合がございます。診察の際に、該当される方には担当医よりご相談させていただきます。ご希望の医療機関がございましたら、どうぞお気軽にお申し出ください。

患者さんが安心して診療を継続できるよう、今後も最善の体制づくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。(細木病院)

糖尿病・内分泌内科に 通院中の皆様へ 外来受診のご案内

現在、専門外来の受診が大変混み合っております。**治療が安定している方には、近隣医療機関などへの紹介をご提案させていただく場合がございます。**該当される方へは、診察時に医師よりお声をかけいたします。

紹介を希望される方や、通院先についてご希望がある方は、どうぞお気軽にお知らせください。

皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



社会医療法人 仁生会 細木病院

糖尿病・内分泌内科
ページはこちらを
ご覧ください



案内ポスター



令和7(2025)年10月予定			月		火		水		木		金		土	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
本館 1階	内 科	1診	中村寿宏 (糖尿病外来)	小野寺真智	中村寿宏 (糖尿病外来)	品原正幸	中川 治	森下美智子 (リウマチ膠原病)	小野寺真智	森下美智子 (リウマチ膠原病)	うまむら 上村千鶴子	品原正幸	猪狩俊介	
		2診	うまむら 上村千鶴子		高知大 鈴木穂乃詩	細木秀美 (第4通 予約のみ)	担当医	うまむら 上村千鶴子 ~16:30	担当医	高知大 すけもり 祐盛湧希	猪狩俊介	高知大 前田理沙	担当医 岩崎泰正 (交代)	
		3診			高知大 小笠原史也									
	内 視 鏡					小野寺真智		小野寺真智						
	循環器内科 予約制 ☎088-845-5291			西本美香										
	総合診療科				溝渕 俊二									
	整形外科 予約制 ☎088-845-5291			高知大 田所伸朗 9:30~12:00										高知大 泉 仁 9:30~12:00
	小児科 小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで			橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種 (予約制)		高知大 篠田知周・入江未希 (交代) 13:30~15:00 予防接種 (予約制)	橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種 (予約制)		橋詰 稔 13:30~15:00 予防接種 (予約制)		橋詰 稔 13:30~15:00 乳児健診 (予約制)		橋詰 稔	
	耳鼻咽喉科			横島悦子	横島悦子			横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	横島悦子	高知大医師
	皮膚科			安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美			安井喜美	安井喜美 14:30~ (第3通15:00~)	
精神科 予約制 ☎088-845-5291									高知大 森田啓史					
放射線科			岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎		岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	
東館 1階	健 診		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		担当医	担当医		



令和7(2025)年10月予定			月		火		水		木		金		土	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
小児科 / 内科			松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	定休日	松本和博						
整形外科														北岡和雄 (隔週)

在宅療養支援診療所
診療科目/内科

〒780-0926 高知市大膳町1-25 2階 予約・お問い合わせ ☎080-2990-1279
診療時間/9:00~12:30、13:30~17:30 休診日/土、日、祝日

ご存じですか?!

ソーシャルワーカーからのミニ情報

読書に関する福祉サービス



「バリアフリー図書」をご存じですか。視力障害や目の病気などで、文字をそのままの大きさで読めない、心や身体の病気、障害などで長時間、読書を続けることが難しい、文章が長くなると内容がよく分からなくなる、寝たきりや、腕や手がうまく動かせず、本を持つことやページをめくることができないなど、読書が難しい方に向けて、工夫が施された図書のことです。以下のような読書をサポートするサービスがあります。

○**対面音訳サービス**：音訳ボランティア（読み手）が対面で、本や新聞など希望する資料をお読みする。遠方などで希望する方は電話などでの音訳も行っている。

○資料貸出サービス：

- ・布の本・さわる絵本：布や毛糸などで作られ触覚で読書でき、視覚以外の感覚で楽しめる。

- ・LLブック：簡潔な文章、専門用語や難しい漢字を避け、ひらがなやふりがなを多用し、図や写真、イラストを多く、大きな文字ややさしい言葉で書かれた本。
- ・点字図書：点字で書かれた本。点図や点訳絵本あり。
- ・録音図書（声の本）：本の内容を音声で開ける本。

○**読書を支援する機器**：拡大読書器、活字自動読み上げ機、活字ディスプレイ、音声パソコン、ルーペなど。詳細については、細木病院「患者サポート室」または三愛病院「地域医療連携室」ソーシャルワーカー、もしくはオーテピア高知図書館（Tel 088-823-4946）、オーテピア高知声と点字の図書館（Tel 088-823-9488）までご相談ください。

（細木病院 患者サポート室 佐々木美知子）



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

令和7(2025)年10月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
本館1階	外科	1診	尾崎信三 (乳腺・甲状腺)		尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三	尾崎信三	
		2診	中村衣世											高知大 中屋美咲 (第2・4週)	
	緩和ケア科 完全予約制 ☎088-873-3806		安藤 徹												
	痛みの外来(ペインクリニック)				細川滋俊						細川滋俊		新 高知大 喜安克仁		
整形外科	1診	北岡和雄	担当医	三宮将典	北岡和雄	山川晴吾	担当医	三宮将典	高知大 池内昌彦 予約のみ	北岡和雄	中前 杏	高知大 喜安克仁			
	2診	山川晴吾	山川晴吾 (小児整形外科)	塩田尚史	高知大 泉 仁	塩田尚史		塩田尚史	担当医	北村亜以	北村亜以	塩田尚史			
1・3階	放射線科		耕嶋志乃	耕嶋志乃	高知大 松本知博 9:00~12:00	高知大 仰木健太 13:30~16:30	耕嶋志乃	耕嶋志乃	耕嶋志乃	高知大 おさむら 大佛健介 13:30~16:30	耕嶋志乃	耕嶋志乃			
本館2階	総合診療科			矢野博子				上田祐二 (第1~3週) 白神 実	矢野博子	澤田 努 14:00~	上田祐二	矢野博子			
	一般内科			森下美智子 (リウマチ膠原病) (第1・3・5週)	松田勇蔵					松田勇蔵			担当医 (2名)		
	循環器内科 ＜ほそぎハートセンター＞		古川敦子	西本隆史	細木信吾	細木信吾	山本哲史	山本哲史	古川敦子	細木信吾	山本哲史	宮地 剛	宮地 剛	担当医	
	心臓リハビリテーション科		岸之上隆雄	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香		
	呼吸器内科		白神 実	小林 誠			小林 誠		白神 実	小林 誠	白神 実				
	糖尿病・内分泌内科		熊谷千鶴	西岡達矢 高知大 予約再診のみ	高知大 西山 充 (甲状腺外来)	熊谷千鶴	西岡達矢	西岡達矢	熊谷千鶴	篠原雅幸 (第3・4・5週)	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴	高知大 田口崇文 (甲状腺外来)	
	腎臓内科								矢島愛治	高知大 かしろ 禮尾 岳					
	小児科	1診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	堂野純孝	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝	午後も 診察あり	
		2診	齊藤由実	齊藤由実 ~16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那		竹内愛那	堂野純孝	堂野純孝	午後も 診察あり	
		3診					中岡祐子 4F予約接種		竹内愛那 (小児アレルギー外来) ~15:00		竹内愛那	堂野純孝	堂野純孝	午後のみ診察 細川卓利 ~15:00	
神経小児科 完全予約制 ☎088-820-6780			細川卓利							細川卓利			午後も診察あり 新井淳一 ~15:00(月2回)		
小児専門外来 (低身長・甲状腺等) 完全予約制 ☎088-820-6780						中岡祐子				中岡祐子	島崎真弓	中岡祐子			
小児こころの外来 完全予約制 ☎088-820-6780															
本館4階	脳神経外科				栗坂昌宏 (検査)	高知大教授等		栗坂昌宏		栗坂昌宏					
	耳鼻咽喉科		兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光		たて 楯 敬蔵	たて 楯 敬蔵	兵頭政光 (第2・3・4・5週)	兵頭政光 (第2・3・4・5週)	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	
	泌尿器科		矢島愛治	あした 蘆田真吾	あした 蘆田真吾	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治			高知大医師	
本館5階	健診・人間ドック (健康管理センター) 完全予約制 ☎088-822-7264		森下延真	松田勇蔵	森下延真		森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真			
	乳がん 子宮がん		中村衣世						中村衣世		尾崎信三	担当医			
本館6階	美容皮膚科 完全予約制 ☎088-822-7211		三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※ピーリングを除く再診の 施術(2回目以降)のみ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内視鏡検査室		常風友梨 (大腸内視鏡)		上田祐二		弘瀬祥子	弘瀬祥子	高知大 佐竹朋美	高知大 宮地英行	弘瀬祥子	市川博源			
北館1階	歯科 完全予約制 ☎088-802-3366		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子		細木弓子	細木弓子			
	こころのセンター 9:00~12:00, 13:00~16:00に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。	精神科 心療内科	初診	河野裕子		山田眞子		峯瀬正祥 (ストレスケア外来)		吉岡隆興 (もの忘れ外来)			吉岡 峯瀬 (第1週) ; (第2週) 山田 河野 (第3週) ; (第4週)		
	皮膚科 / 形成外科			野田理香 ~16:30			野田理香				池田光徳	野田理香	野田理香 (第1週)		

細木病院9月の接遇テーマ サービス向上委員会

「届けよう 感謝の気持ち ありがとう」